

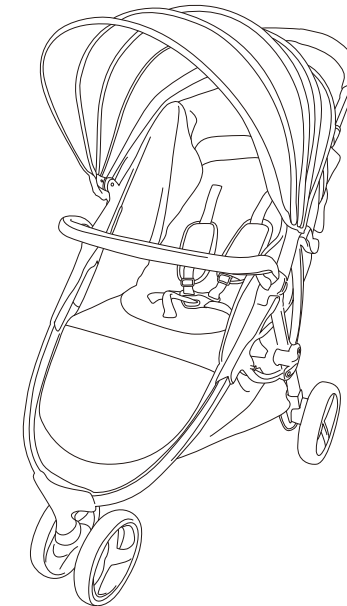
Neb:o 3輪ベビーカー

TRILE

— ト ラ イ ル —

取扱説明書

対象年齢：生後1～36ヶ月(3歳頃)
体重条件：2.5～15kg(カゴ：2.5Kg)



Neb:o

輸入販売元 株式会社中塚小児車工業所

〒670-0043 兵庫県姫路市小姓町 92

お問い合わせ TEL 079-298-2279 FAX 079-292-6026

受付時間 10:00～12:00 13:00～16:00

(祝祭日を除く 月～金曜日)

このたびは「TRILE<トライル>」をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
この製品を安全に正しく使用して頂くために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、十分に理解して設置をして下さい。
お読みになったあとも、手元におき大切に保管して下さい。

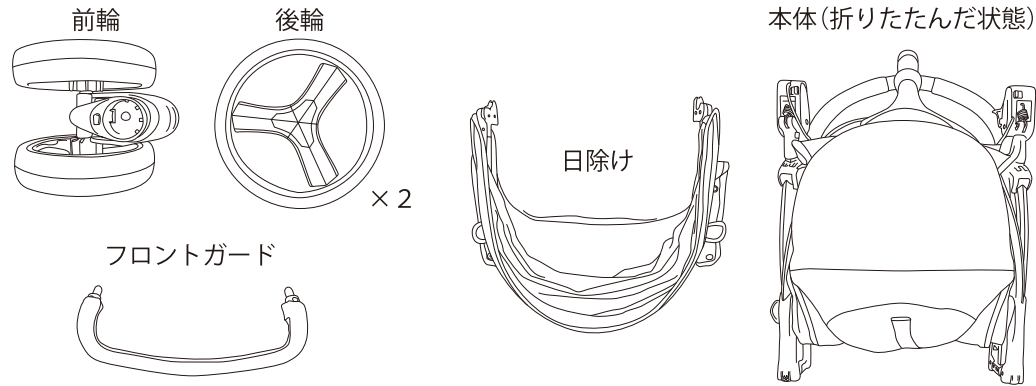
- 目次 2
- 安全にご使用頂くために 3
- 各部の名称 4
- 車輪の付け方・外し方 5
- 開き方・折りたたみ方法 6
- 日除けの取付け方 7
- フロントガードの取付け・取外し方法 7
- 足のせシートの使い方 8
- ストッパーの使い方 8
- バックルの使い方 9
- リクライニングの使い方 10
- お手入れ方法 10
- 日常点検について 11
- 保証書 12

適用範囲	このベビーカーは、一般家庭を対象として、乳幼児を乗せ、外気浴、買物などに使用する1人乗り用のベビーカーです。
形式の分類	A形 生後1ヶ月*を過ぎ、まだ首がすわらない乳児から寝かせた姿勢で使用できるベビーカー。
使用範囲	生後1ヶ月から36ヶ月まで
望ましい連続使用時間	寝かせた姿勢：2時間以内 座らせた姿勢：1時間以内

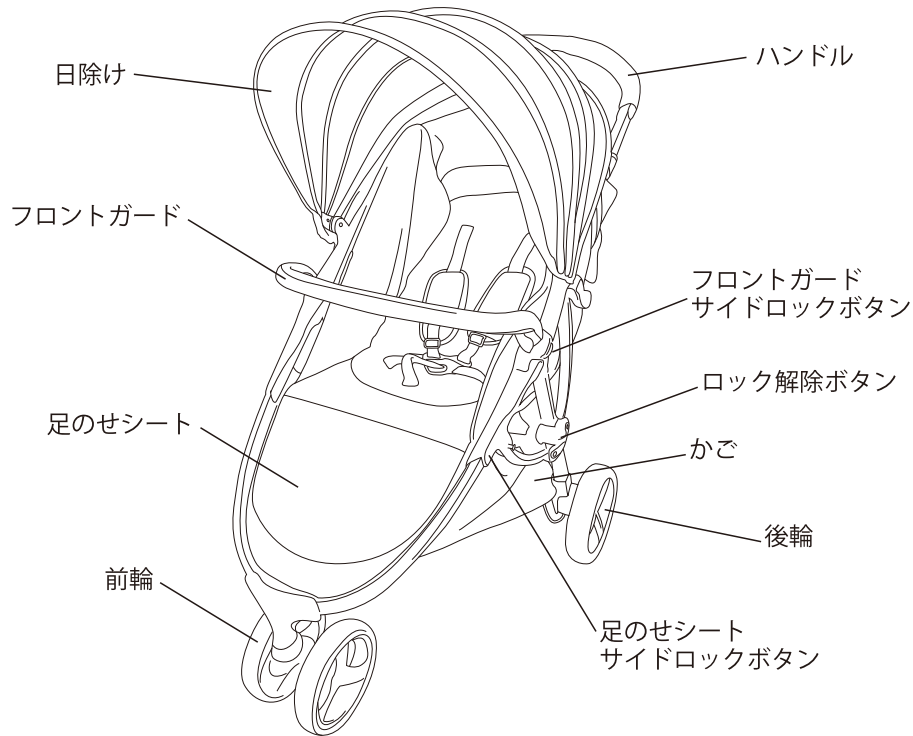
*ここでいう生後1ヶ月とは、在胎週数37週以上で、かつ出生時の体重が2.5kg以上を満たし、1ヶ月を経過した乳児をいいます。

- 5点式シートベルト(肩ベルト、股ベルト、腰ベルト)を外して使用しないで下さい。座席から滑り落ちたり、お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。
- ベビーカーの中でお子さまを立たせないで下さい。お子さまが落ちるおそれがあります。
- お子さまを乗せる前や使用中、各部分ロックがかかっているかを確認下さい。
- お子さまを乗せたままベビーカーを持ち上げないで下さい。バランスを崩したり、足下が見えず転倒するおそれがあります。
- お子さまが立ち上がる場合がありますので、シートベルトを締めていてもお子さまから目を離さないで下さい。お子さまを乗せている際は、そばを離れないで下さい。
- お子さまを乗せ下ろしする際は、必ずストッパーをロックした状態で行って下さい。
- お子さまを乗せない時でも、ベビーカーから離れる場合は、必ずストッパーをロックして下さい。
- ストッパーをロックした状態でも、車体の状態によっては動き出すことがあります。十分にご注意下さい。
- お子さまを乗せる以外の目的で使用しないで下さい。目的以外の使用は破損・故障・ケガなどのおそれがあります。
- お子さまの足が車輪や地面につく場合は、使用しないで下さい。足をケガするおそれがあります。
- ベビーカーの最大荷重以上のお子さまや荷物を載せないで下さい。本体：15kg以内(カゴ：2.5kg以内)
- お子さまにベビーカーで遊ばせないで下さい。
- 開閉操作は、可動部でお子さまに危害を与えるのを避けるため、お子さまが接触した状態や近くにいるときには行わないで下さい。
- 夏季の炎天下では路面からの熱によりベビーカー内の温度が上昇します。長時間使用しないで下さい。
- シートを外した状態で使用しないで下さい。
- 排水溝の蓋の上の走行には十分注意して下さい。車輪が挟まったりして転倒などの危険があります。
- 砂場・砂浜・河原・砂利道・山道・ぬかるみ・雪道では使用しないで下さい。
- 風の強い時、雷の時など悪天候の時は使用しないで下さい。
- 駅のホームには傾斜があります。ベビーカーから手を離さないで下さい。又、空車であっても坂の途中、車道付近の歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- 前輪を持ち上げたままの状態で行かないで下さい。過度の荷重がベビーカーに加わり破損、故障のおそれがあります。
- 段差を乗り越える場合は、前輪を浮かせて段差を乗り越えて下さい。前輪を浮かさず無理に段差を乗り越えようとすると前輪に衝撃が加わり破損・故障の原因になります。
- 冬季はベビーカー内の温度も下がります。お子さまが寒くないよう保温を行って下さい。
- ベビーカーを分解、改造しないで下さい。
- このベビーカーは、バス・電車などの乗り物内での使用を目的として設計されていません。バスの中ではベビーカーを使用しないで下さい。電車の中で、お客様の責任により使用するときは、カーブや急ブレーキなどで転倒するおそれがありますので、必ずストッパーを掛けて、十分に注意してご使用下さい。電車をご利用の際は、無理な乗降はしないで下さい。ベビーカーが自動ドアにはさまれてケガをする場合があります。また、ホームと電車の段差、隙間には十分注意して乗降して下さい。
- ハンドル部分に物を下げないで下さい。後方に転倒しやすくなります。
- バックルを固定しづらい場合は、お菓子や飲み物などの異物が入っている可能性があります。注意して下さい。

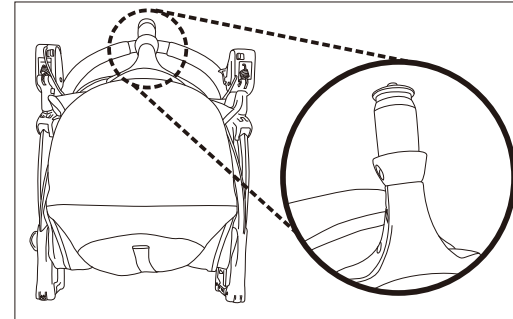
梱包内容



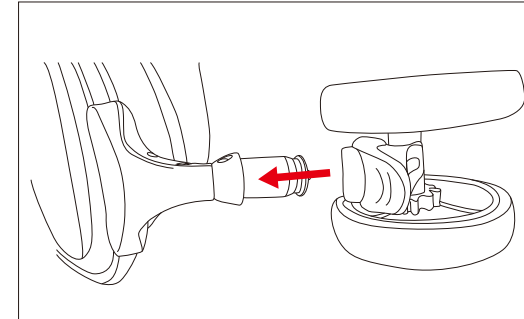
各部の名称



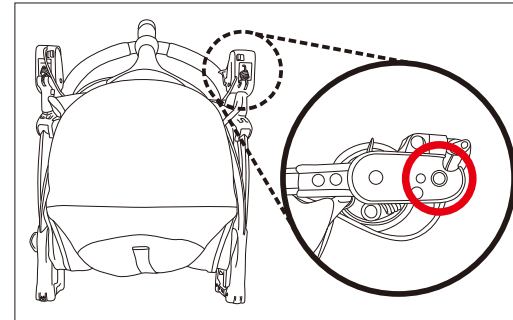
車輪の付け方



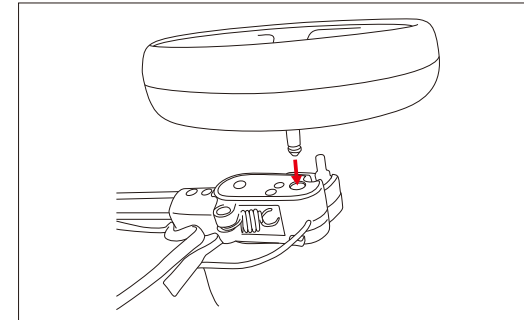
前輪部分の差し込み口を確認する。



カチッとなるまで差し込み、引っ張って外れないかどうか確認する。

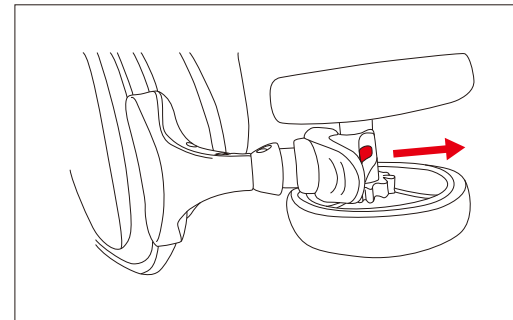


後輪部分の差し込み口を確認する。

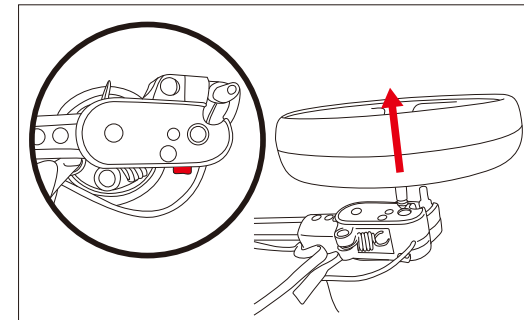


カチッとなるまで差し込み、引っ張って外れないかどうか確認する。

車輪の外し方

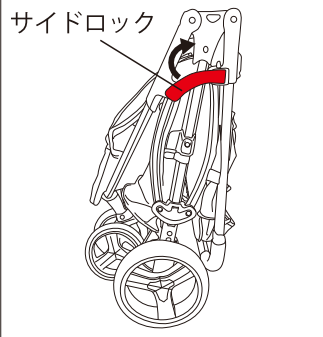


図赤部分のレバーを押しながら引き抜く。

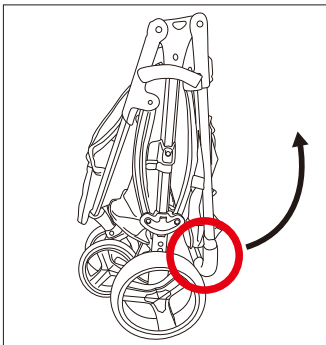


図赤部分のボタンを押しながら引き抜く。

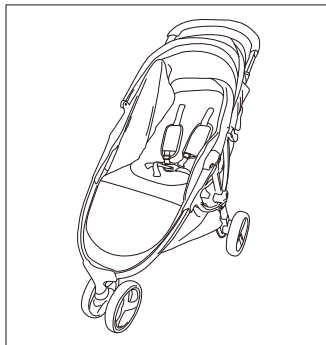
開き方



サイドロックを外す。

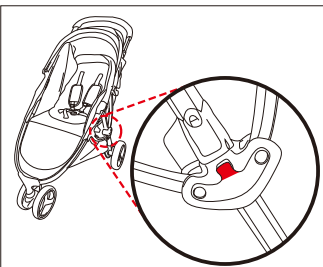


ハンドルを上を持ち上げ、カチャッと音がするまで引上げる。

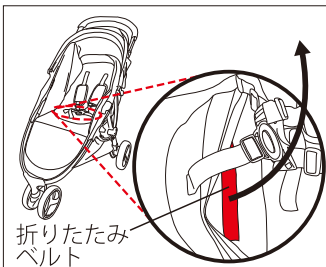


図のようにベビーカーを開き、しっかり開ききっているか確認する。

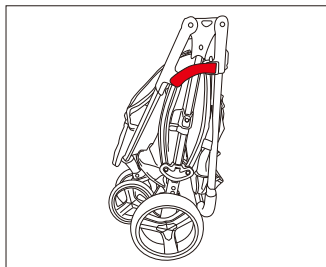
折りたたみ方法



正面に向かって右側後輪の軸下方についている灰色のロック解除ボタン(図赤部分)をカチッとなるまで押す。



日除けを閉じ、座席シート下の折りたたみベルトを握りベルトを引上げる。

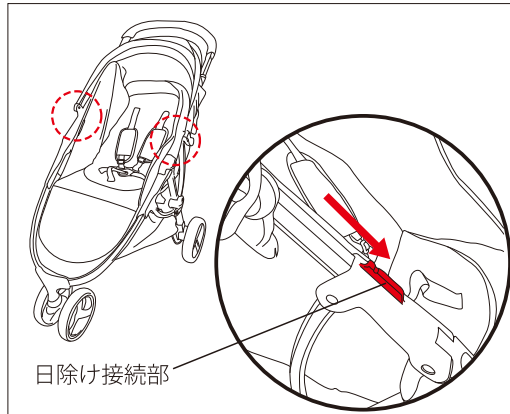


サイドロックがかかっていることを確認する。

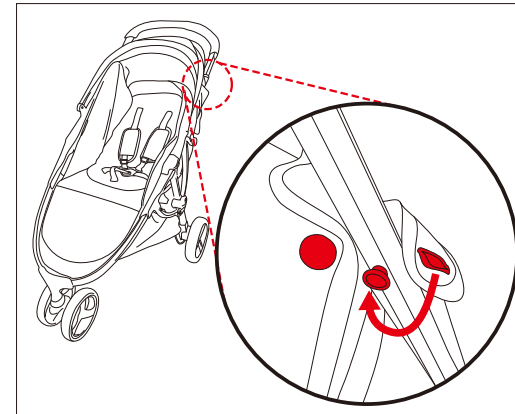
注意

- 組立や開閉操作は必ず大人が行って下さい。お子さまが接触した状態や近くにいるときに行わないで下さい。可動部でお子さまの手や足をはさみけがをするおそれがあります。
- お子さまを乗せる前に、各部分ブロックがかかっているかを確認下さい。
- お子さまにはベビーカーを操作させないで下さい。転倒等思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

日除けの取付け方

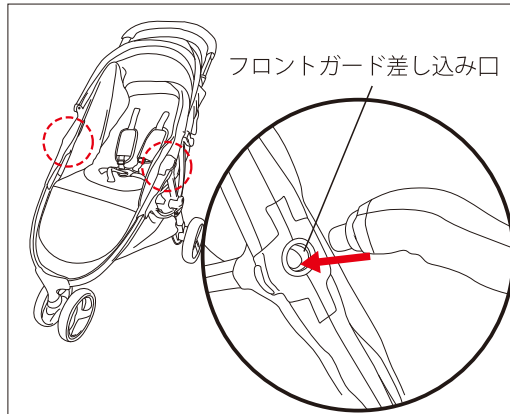


正面に向かって左右のフレームに付いている日除け接続部(図赤)に日除けを上からスライドさせ接続し、抜けないかどうか確認する。

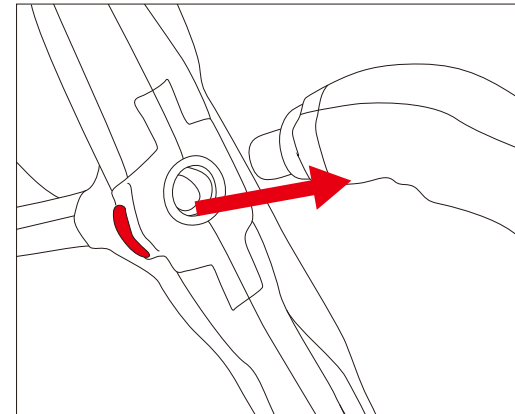


ハンドルより少し下の左右裏側のボタンで日除けを留め、背もたれの左右や背面にある金属ボタンもそれぞれ、日除けと留める。

フロントガードの取付け・取外し方法



フロントガード差し込み口に「カチャッ」と音がするまで差し込む。



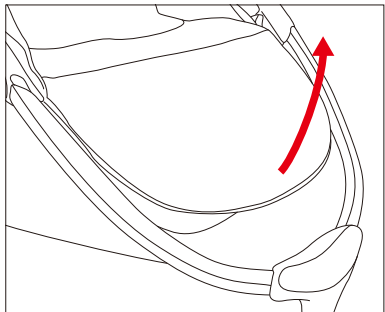
フロントガード左右のサイドロックボタン(図赤)を押しガードを抜き取る。

注意

- 片側を外した状態のフロントガードを引っ張ったり、振り回したりしないで下さい。
- フロントガードを取付ける時に、お子さまの指を挟まないようご注意ください。
- フロントガードを装着した後、確実にロックされているか引っ張り確認下さい。
- お子さまを乗せたまま、フロントガードを持ってベビーカーを持ち上げないで下さい。

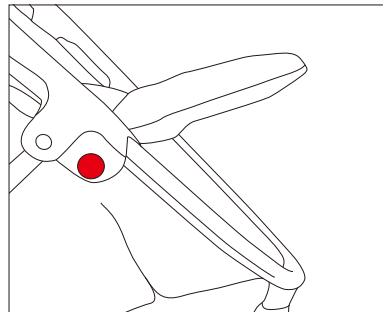
足のせシートの使い方

シートを上げる



足のせシートを上を持ち上げ、角度を調節する。4段階調節可能。

シートを下げる

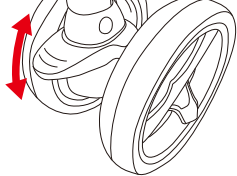


左右にある足のせシートロックボタンを左右同時に押す。

ストッパーの使い方

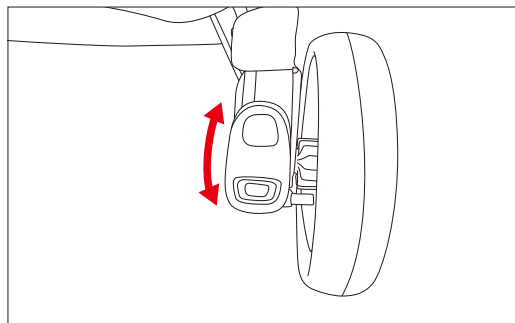
前輪

ストッパーが正面にある状態で行って下さい。



車輪自体が動かなくなるわけではありません。停止する場合は、必ず後輪ストッパーをご使用下さい。

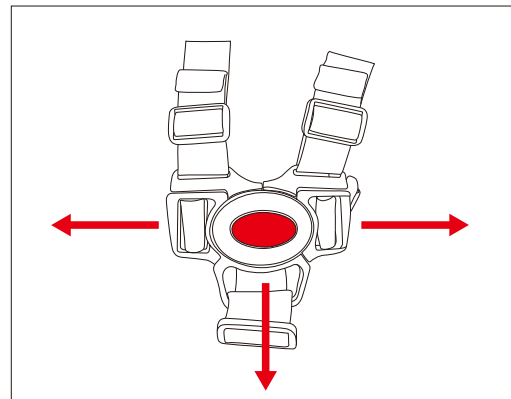
後輪



下げる → ロックがかかる。
上げる → ロックが解除される。

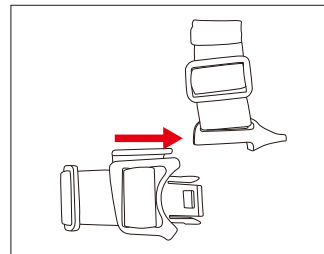
バックルの使い方

バックルを外す

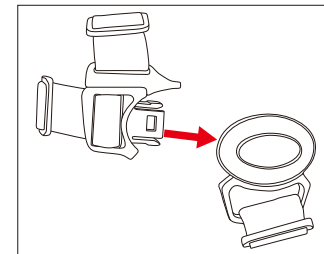


バックル中央ボタン(図赤)を押し、肩・腰ベルトを取外す。

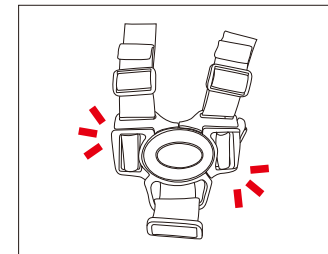
バックルを付ける



① 肩ベルトに腰ベルトを差し込む。



① をバックルに差し込み、反対側も同様に行う。



左右の腰ベルトを引っ張り、外れないことを確認する。

注意

- お子さまを乗せおろしする時は必ずストッパーをロックをしてから行って下さい。
- お子さまや荷物を乗せている時に、ストッパーを過信しないで下さい。路面の状態や形状、製品構造の機能や耐久面等から、絶対的に動かないようにできるものではありません。
- 後輪ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れないで下さい。
- お子さまを乗せない時でも、ベビーカーから離れる場合は、必ず後輪ストッパーをロックして下さい。

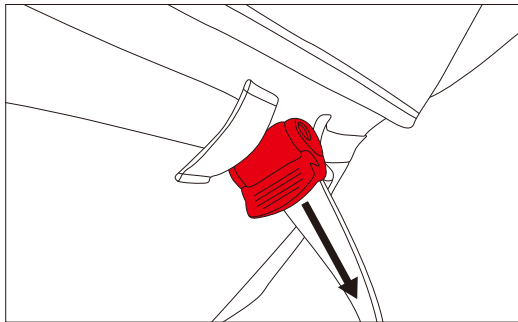


肩ベルト、腰ベルトの長さは、お子さまの体格と姿勢に合わせて調節して下さい。

リクライニングの使い方

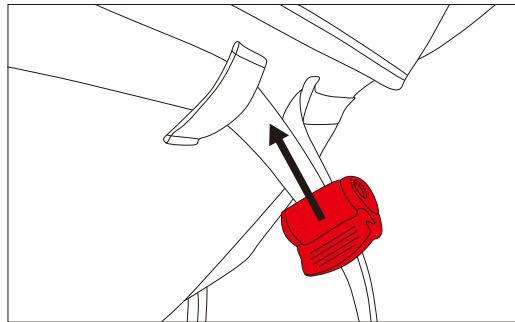
日常点検について

シートを倒す



片手でお子さまを支えながら、もう片方の手でリクライニングバックル（図赤）をつまみながらシートを倒し、角度を調節する。

シートを起こす



リクライニングバックルをつまみながらリクライニングベルトを引いて、バックルを移動して下さい。



注意

- ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしないで下さい。
- お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、お子さまの体重を支え、急に角度が変わらないように注意して下さい。
- ひとり座りができないお子さまが使用するときは、背もたれを倒してご使用下さい。
- リクライニング調節後は、5点式シートベルトに長さや緩みを確認し、お子さまに合わせて調節して下さい。

お手入れ方法

シートの洗濯について

- ぬるい温度で中性洗剤で手洗いして下さい。
- 洗濯機は使用しないで下さい。

車体の清掃について

- 車輪やプラスチック部品および金属部品の汚れは、水を含ませよくしぼった布でふき取って下さい。
- 汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤を含んだ布でふいた後、水を含ませよくしぼった布でふき取り洗剤が残らないようにして下さい。
- 雨の日や湿気が多い日の使用後は、乾いたタオルで拭いて下さい。
- サビ等発生しないように、お手入れをして下さい。

- 結合部分のゆるみ、部品の欠損および動作不良などの異常がないか定期的に点検して下さい。
- 危険ですので、本製品をむやみに改造や分解はしないで下さい。
- お手入れの際に取り外した部品は、本書をよくお読み頂き、正しく取り付けて下さい。小さな部品は、お子さまが誤飲する危険がありますので、取り外したまま放置しないで下さい。

ご使用中にベビーカーが破損したり、次のような状態になった場合には、ただちに使用を中止して下さい。

- ネジ・リベットや車輪のゆるみ、シートベルトの破れ・切れ・ほつれが生じたとき。
- あきらかに操作性に異常を感じた時や、走行に障害を感じたとき。
- 車体に変形したり、パイプの曲がりや損傷が生じたとき。
- フロントガードや日除けなど、取り外し可能な付属部品を紛失したとき。
- プラスチック部品や金属部品のひび割れや変形・破損が生じたとき。

Neb:0 3輪ベビーカー

TRILE

— ト ラ イ ル —

動画で詳しく解説!

開き方・たたみ方等を動画で解説!
携帯電話やスマートフォンからQRコードを
読み取って見たい動画を選択するとご覧頂けます。



<http://www.nebio.jp/docs/trile.html>